

“こどもの声”が町を変える!

～学校に「こども意見箱」を設置しました～

南関町では、「こどもまんなか社会」の実現を目指し、こどもたちの気づきや想いを町政に活かす取り組みとして、町内の小中学校に「こども意見箱(小学校:みんなのこえポスト/中学校:SPEAK BOX)」を設置しました。

この箱には、学校生活で感じたこと、友だちや先生への思い、町の施設や子育て環境についてなど、こどもたちの素直な“声”を自由に投函できるようになっています。

集まった意見は、こども未来推進室が定期的に回収し、匿名性を守ったうえで内容を整理・共有し、必要に応じて支援や改善へとつなげていきます。

さらに、来校が難しい児童生徒や保護者の皆さまのご協力も得られるよう、電子申請フォームもご用意しました。スマートフォン等からQRコードを読み取って、簡単に投稿することができます。

こどもたちの「気づき」は、地域や町をよりよくする宝物です。
ご家庭でもぜひ、お子さまとの対話の中で「声を出してもいいんだよ」という安心を育ていただければ幸いです。

【電子申請はこちら】

▼QRコードからアクセスできます
(対象はこどものみ、記名・匿名どちらでもOK)



問 福祉課 こども未来推進室 ☎57-8503

お子さまの教育資金を 「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)がサポート!

高校、大学等への入学時・在学時にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】 お子さま1人あたり350万円以内

【金利】 年2.85% 固定金利

※「母子家庭」、「父子家庭」、「交通遺児家庭」、「世帯年収200万円(所得132万円)以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ生体年収500万円(所得356万円)以内の方」は年2.45%(令和7年6月2日現在)

【ご返済期間】 20年以内

【使いみち】 入学金、授業料、教科書代、塾代、自宅外通学に必要な住居費用など

【ご返済方法】 毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済も可能)

【保証】 (公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)

▶詳しくは、HP(「国の教育ローン」)で検索または教育ローンコールセンター

(0570-008656(ナビダイヤル)または(03)5321-8656)までお問い合わせください。



敬老事業についてのお知らせ

敬老事業の見直しを行い、敬老祝金を次のとおり変更しましたのでお知らせします。
なお、令和7年度より敬老祝品(お茶)の配布は無くなりました。

敬老祝金給付のお知らせ

高齢者に対し敬老の意を表し、老人福祉の向上を図るために敬老祝金を給付します。
対象者には通知を郵送しています。その通知をもって各地区で受け取りをお願いします。

- ・対象者 令和7年8月1日現在において引き続き3か月以上南関町に住所があり、令和7年4月1日から令和8年3月31日までに80歳、88歳、100歳になる人
- ・給付日時 令和7年9月12日(金曜日)午前9時～午前11時30分まで
- ・給付金額

給付対象年齢	給付金額
80歳 (昭和20年4月2日～昭和21年4月1日生まれの人)	5,000円
88歳 (昭和12年4月2日～昭和13年4月1日生まれの人)	10,000円
100歳 (大正14年4月2日～昭和元年4月1日生まれの人)	10,000円

- ・給付場所 南関地区……………南関町役場
賢木地区……………ふれあい広場
大原地区……………交流センター
坂下・四ツ原地区………南町民センター
- ・持参するもの 通知書および印鑑
(スタンプ式印鑑、代理人の印鑑、拇印は全て不可)



上記時間に来られない場合は、令和7年10月31日(金)まで役場福祉課で受け取りができます。代理受け取りの際は、通知書および対象者の認印をご持参ください。

問 福祉課 福祉係 ☎57-8503

不妊治療と仕事の両立にご理解を

～町内事業所のみなさまへお願い～

近年、不妊治療を受けながら働く人が増えています。通院は平日昼間に限られることが多く、頻繁な通院や体調面の不安から、仕事との両立が難しいという声もあります。

南関町では、誰もが安心してこどもを望める社会を目指し、職場での理解と配慮をお願いいたします。

- 通院への柔軟な対応
- プライバシーへの配慮
- 不利益な取り扱いをしないこと

職場全体の安心感や信頼関係づくりにもつながります。従業員一人ひとりの選択と健康を支えられる職場づくりにご協力をお願いします。

南関町は「南関町みらい支援事業」として、一般不妊治療と生殖補助医療について補助を行っています。詳しくは広報誌8月号又は町ホームページをご覧ください。

問 福祉課 こども家庭センター ☎57-8553